

2019年8月1日

プレスリリース

日興アセットマネジメント株式会社

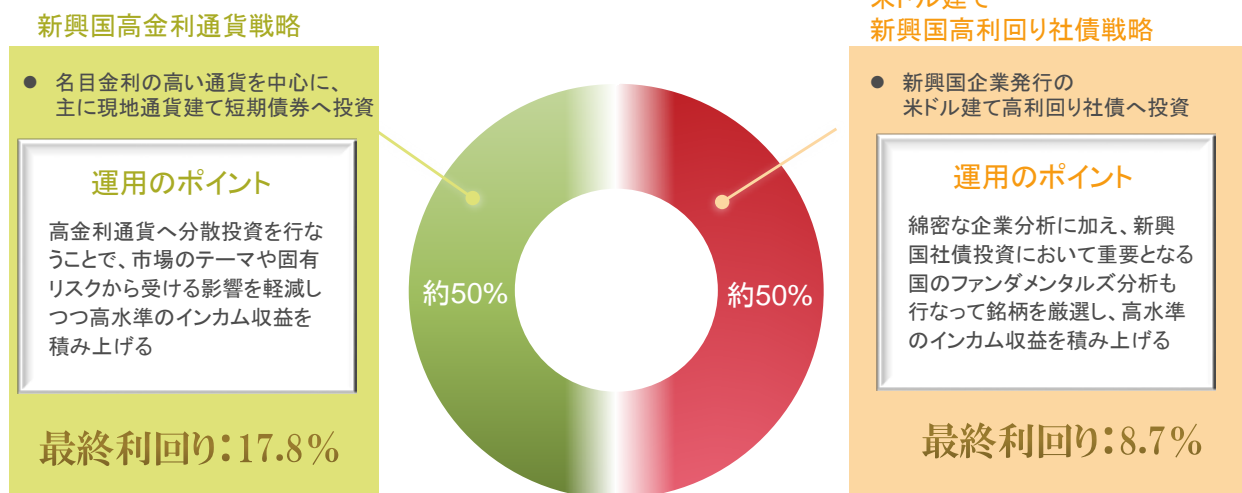
「PIMCO 新興国ハイインカム債券ファンド(毎月分配型)／(1年決算型)」を設定

～ 新興国の高利回り資産を活用、三井住友信託銀行が8月1日取り扱い開始 ～

日興アセットマネジメント株式会社(以下、「日興アセット」)は、主に高利回りの米ドル建て新興国社債および高金利の新興国通貨に投資する追加型投信「PIMCO 新興国ハイインカム債券ファンド(毎月分配型)／(1年決算型)」を8月1日に設定、運用を開始しました。三井住友信託銀行株式会社が8月1日から取り扱いを開始します。

「PIMCO 新興国ハイインカム債券ファンド(毎月分配型)／(1年決算型)」は、利回り面で魅力が高い米ドル建て新興国高利回り社債戦略および新興国高金利通貨戦略に概ね50%ずつ投資し、中長期で高水準のインカム収益を積み上げることがをめざします。米ドル建て資産にも投資することで、通貨の分散を図り、新興国通貨下落時の影響の抑制をめざします。原則として為替ヘッジは行ないません。

【当ファンドの基本戦略配分のイメージ】



※当ファンドの主要投資対象である外国投資信託「PIMCOバリュエーション・エマージング・マーケット・ハイインカムファンドN(USD)」のモデル・ポートフォリオの値です(2019年5月末時点)。

※当ファンドの主要投資対象である外国投資信託「PIMCOバリュエーション・エマージング・マーケット・ハイインカムファンドAクラスN(USD)」のモデル・ポートフォリオの値です(2019年5月末時点)。

※上記は2019年5月末現在の資産配分のイメージであり、将来変更となる場合があります。※市況動向および資金動向などにより、上記のような運用ができない場合があります。

当ファンドの主要投資対象である2つの外国投資信託および当ファンドのモデル・ポートフォリオは、投資者の皆様にご覧いただくイメージをつかんでいただくために、ビムコジャパンリミテッドより提供された、2019年5月末現在の想定ポートフォリオであり、実在するポートフォリオではありません。従って実際の最終利回りを示唆するものではありません。また、ファンドの将来の運用成果などを保証するものでもありません。運用開始後の状況については、適時開示資料でご確認ください。

※上記は過去のものであり、将来の運用成果などを約束するものではありません。

「PIMCO 新興国ハイインカム債券ファンド(毎月分配型)／(1年決算型)」は、米国の大手資産運用会社 PIMCO(パシフィック・インベストメント・マネジメント・カンパニー・エルエルシー)が運用する、2つの外国投資信託を実質的な投資対象とします。これらの外国投資信託を投資対象とするマザーファンドにおける運用指図は、PIMCO の日本拠点である「ピムコジャパンリミテッド」が行ないます。また、決算頻度が異なる2ファンド(「毎月分配型」および「1年決算型」)をご用意しており、お客様の運用ニーズに応じてお選びいただけます。

日興アセットは今後も、質の高い商品の開発と優れた運用パフォーマンスのご提供に努めてまいります。

以 上

■手数料等の概要

投資者の皆様には、以下の費用をご負担いただきます。

<申込時、換金時にご負担いただく費用>

- 購入時手数料： 購入時の基準価額に対し 3.24%*(税抜 3%)以内
*消費税率が 10%になった場合は、3.3%となります。
※購入時手数料は販売会社が定めます。詳しくは、販売会社にお問い合わせください。
※収益分配金の再投資により取得する口数については、購入時手数料はかかりません。
- 換金手数料： ありません。
- 信託財産留保額： ありません。

<信託財産で間接的にご負担いただく(ファンドから支払われる)費用>

- 運用管理費用(信託報酬)：ファンドの日々の純資産総額に対し年率 1.6524%*(税抜 1.53%)
*消費税率が 10%になった場合は、1.683%となります。
- その他の費用・手数料：目論見書などの作成・交付および計理等の業務に係る費用(業務委託する場合の委託費用を含みます。)、監査費用などについては、ファンドの日々の純資産総額に対して年率 0.1%を乗じた額の信託期間を通じた合計を上限とする額が信託財産から支払われます。
組入る有価証券の売買委託手数料、借入金の利息および立替金の利息などがその都度、信託財産から支払われます。
※運用状況などにより変動するものであり、事前に料率、上限額などを示すことはできません。

※投資者の皆様にご負担いただくファンドの費用などの合計額については、保有期間や運用の状況などに応じて異なりますので、表示することができません。

※詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

■リスク情報

投資者の皆様は投資元金は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元金を割り込むことがあります。ファンドの運用による損益はすべて投資者(受益者)の皆様には帰属します。なお、当ファンドは預貯金とは異なります。

当ファンドは、主に債券を実質的な投資対象としますので、債券の価格の下落や、債券の発行体の財務状況や業績の悪化などの影響により、基準価額が下落し、損失を被ることがあります。また、外貨建資産に投資する場合には、為替の変動により損失を被ることがあります。

実質的に投資対象とする投資信託証券の主なリスクは以下の通りです。

【価格変動リスク】【流動性リスク】【信用リスク】【為替変動リスク】【カントリーリスク】【デリバティブリスク】

※ファンドが実質的に投資対象とする投資信託証券は、これらの影響を受けて価格が変動しますので、ファンド自身にもこれらのリスクがあります。

※基準価額の変動要因は、上記に限定されるものではありません。

■その他の留意事項

- 当資料は、投資者の皆様には「PIMCO 新興国ハイインカム債券ファンド(毎月分配型)／(1年決算型)」へのご理解を高めいただくことを目的として、日興アセットマネジメントが作成した資料です。
- 当ファンドをお申込みの際には、投資信託説明書(交付目論見書)などを販売会社よりお渡ししますので、内容を必ずご確認くださいの上、お客様ご自身でご判断ください。

日興アセットマネジメントについて

日興アセットマネジメントは、日本そしてアジアを代表する資産運用会社です。株式、債券、オルタナティブ、マルチアセットなど多様な資産クラスを対象とするアクティブ運用や ETF(上場投資信託)を含むパッシブ運用など、革新的な投資ソリューションを提供しています。

55年を超える実績を誇り、30以上の国・地域から集まる人材を世界11カ国・地域に擁して、約200名の運用プロフェッショナルが約23.7兆円の資産を運用しています。グローバルな視点を活かし、お客様のニーズにお応えする様々な商品の開発を推進するとともに、優れた運用パフォーマンスの実現を常に追求しています。銀行などの金融機関、証券会社、生命保険・損害保険、ファイナンシャルアドバイザーなど、国内外の計300社超の販売ネットワークを通じ、個人投資家の皆様や年金基金や金融機関など世界中の機関投資家のお客様に対して幅広いサービスを提供しています。

詳しくは、日興アセットマネジメントの [HP](#) をご覧ください。

- * 日興アセットマネジメント株式会社および連結子会社の役社員を含む。
- ** 日興アセットマネジメント株式会社および海外子会社の連結運用資産残高(投資助言を含む)の2019年3月末現在のデータ。

日興アセットマネジメント株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第368号

加入協会:一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会